

本という世界、そして世界が変わること

経済学部 准教授 貫 真英

本が好きです。どのくらい好きかというと、本があれば独りでも生きていけると一時期思っていたくらいです。なので、給食中に好きな曲を流したくて放送委員に一学期間なった以外、小学校、中学校、高校と図書委員をしていました。図書委員は好きなだけ図書室にいられるし、読みたい本を注文する権限もあつたりするし、自分にとってとても良い仕事でした。そんなわけでよく図書室にいたのですが、小学校の時は、図書室の窓ぎわにある本棚の上で本を読んでいるのが好きでした。本棚の上に座り白いカーテンで自分をすっぽり覆うと、中は温室のようになります。放課後、その温かさの中で本の世界を旅しているうちに外は夕暮れになり、字が読みづらくなって現実の世界に引き戻され家に帰る。そんな時間がとても幸せでした。

本は、それぞれ世界を持っていると言えます。それは本の著者が紡ぎだす世界です。しかもそれは、文化の自然淘汰の作用に耐えて存在している、古今東西の賢者が残した結晶です。もしその本を読まなければ私たちの現実の日常生活では容易に出会うことができない物語や思想のスペクタクルを、その世界では体験することができるわけです。

人という存在も、本と同じようにそれぞれ一つの世界をまとうて生きていると感じます。世界とは、ここでは独立性の高い一つの空気をまとった場、言うなれば目に見えない細胞膜のようなもので覆われたような、その人の精神が紡ぐ時空です。そこはその人の感性と理性の相互作用からなる生態系によって、場の空気を作り出します。なので、私にとって素敵な人とは、そこに素敵な世界を立ち上げていて人と言い換えられます。

人はそれぞれ一つの世界をまとうて生きていて、という世界観は、私たちは別々の世界を生きているという意味で基本的に孤独な存在である、という認識にもつながると思います。実際、私たちは物理的に同じ時空を共有していても、日々すれ違うだけでなんの縁もない人たちが多く、恋人同士であっても、分かり合えない部分を持って生きています。だからこそ、相手の世界を感じ取り、分かった、分かり合えたと思える瞬間の感覚は、掛け替えなく貴重です。それは細胞と細胞が触れ合って新しい世界を紡ぎだすような、より比喩的に言えば、精子と卵子がくっついて受精卵ができるような官能性があります。そして、その交わることができた世界が豊かなものであったならば、それはこの世界を生きるに値すると思える、人生を支えてくれるものになると感じます。

自分にとって本のポジションは、様々なリアルな体験を積む中で低下していきました。映画やドラマ、音楽などにも世界を感じますし、やはり実際に自分で体験してこそ感動することは沢山あります。しかし、今でも本が好きで良かったと心から思えるのは、本を読むことを通じて、様々な世界を深く理解する方法や味わい方が身についたということです。それは一般に読解力と言われていたものかもしれませんが。だとするならば、私にとって読解力とは、単に本を読む力だけではなく、世界を感じ取り理解し、味わう力と言えます。生きている間に、沢山の世界を味わっていきたく思います。そして、自分のまとう世界を豊かにしていけたらなと思います。

今月の特集

「全国大学ビブリオバトル
2016予選会 城西大学」
開催報告



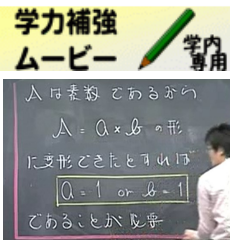
出場者20名、観客動員数136名

第10回ライブラリーラウンジ
「これだからおもしろい！
スポーツの魅力」開催報告



ゲスト：リオ五輪代表
経営4年 佐藤拳太郎さん

知って得する図書館活用術
リメディアルムービーで学習
の基礎力を蓄えよう！

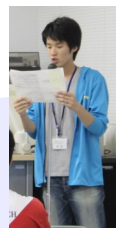


学内でオンライン閲覧できる
自習用(全7科目)講義映像

図書館で今年も
ビブリオバトルを
開催したんだね



10月7日(金)「全国大学ビブリオバトル2016予選会」を開催しました。
ビブリオバトルとは、制限時間5分間でお勧めの本を紹介しあう書評ゲーム。
観客は一番読みたくなった本に投票し、「チャンプ本」を決めます。
本学ではビブリオバトルを2011年より毎年開催しています。



運営には、図書館学生アドバイザーが司会などに携わりました。
本大会には全国大学ビブリオバトルの公式ルールがあり、
そうしたルールも、司会者が試合開始前にきちんと読み上げます。

バトラー(発表者)も
色んな学部から出場した
みたい

今回は20名が出場。2階視聴覚室と、3階グループ学習室の2会場で計4ブロックに分かれて実施しました。



ゼミや研究室の代表として出場した学生や、1年生から毎年出ているバトラーもいるって！それだけ楽しいイベントなんだね

参加者のアンケートの声
「観戦して読みたいと思う本があった」
「本の面白さを改めて感じた」など
チャンプ本に限らず、こうした本の
出会いがビブリオバトルの魅力！

136名(4ブロック合計、発表者を含む)もの観戦者が見守る中熱戦を繰り広げました。

発表された本は新書や小説などジャンルは様々。
どの発表者もこの日のために個々に練習を重ねてきました。

👑 チャンプ本は以下の4冊です。おめでとうございます！

- 『猫を抱いて象と泳ぐ』小川洋子著
薬学部薬学科4年 高橋さん
- 『モダンタイムス』伊坂幸太郎著
現代政策学部4年 横山さん
- 『夜は短し歩けよ乙女』森見登美彦著
薬学部薬学科4年 田中さん
- 『医学のたまご』海堂尊著
薬学部薬学科5年 奥村さん

選ばれた4名は「全国大学ビブリオバトル2016関東地区決戦」に出場し、さらに勝ち進むと、「全国大学ビブリオバトル2016～京都決戦～(12月18日、京都大学時計台ホール)」に出場できます。くわしくは図書館ホームページをチェック！



高麗祭でもビブリオバトルをやるって！今度こそ観戦しなкゃ

学部学科・ゼミ・研究室の代表としてエントリーした学生が出場し、学内チャンプ本を決定します。
11月5日(土/高麗祭3日目)9:30～図書館前野外ステージで開催。

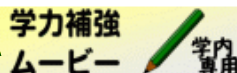


知って得する！図書館活用術

学力補強(リメディアル)ムービーとは
基礎学力の補修・補強を目的とした自学自習用の講義映像です。学内PCよりオンラインで利用できます。テキストのPDFも同時に見られます。

リメディアルムービーで学習の基礎力を蓄えよう！

図書館ホームページの、このバナーから利用できます

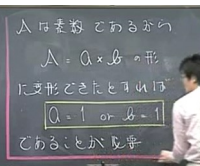


全7科目が利用できます。

- 理科3科目(化学、有機化学、生物)
- 数学3科目(数学 I A / II B、理系数学、メディカル数学)
- 英語1科目(FLASHBACK ENGLISH)

利用上の注意

- Internet Explorerで再生してください。
- 紀尾井町キャンパスではオンライン視聴ができません。紀尾井町分室にてDVD版を学内貸出しています。



11) $2 < x < 3$ で、 x^2 の小数部分が x の小数部分の2倍になる実数 x の、
文中の [ア] ~ [キ] に入る最も適切な数値あるは式を、記入せ
[ク] 内に入る数値は必ずしも1つとは限らない。
 x の小数部分を t とするとき、 x^2 の小数部分は $2t$ であるから、
[ア] $< t < [イ]$ である。したがって、 x の範囲は [ウ] $< x < [エ]$
と定められ、 x^2 の整数部分 N の値は [オ] であることが分かる。このと

ゲスト

佐藤 拳太郎 さん

経営学部マネジメント総合学科4年 陸上競技部
リオデジャネイロオリンピック4×400mリレー日本代表

10月19日(水)、図書館学生アドバイザーが主催し、陸上競技部、女子ソフトボール部、アスリートクラブなど66名が交流を楽しみました。



ライブラリーラウンジは、参加者が学部や年齢を越えた交流を図れるイベントです。今回は体育系クラブ・サークルに所属している学生のほか、一般の学生や健康市民大学生、教職員、また遠方から足を運んでいただいた一般の方などで図書館5階の会場が埋め尽くされました。



オリンピックの凛々しいユニフォーム姿で登場してくれた佐藤さんは、人前で話すのは苦手と言いつつも、参加者の皆さんと共に和気あいあいと、会場を盛り上げてくれました。



図書館学生アドバイザー
メールアドレス：
libadvis@josai.ac.jp
ツイッター：@lib_advis

陸上を始めたきっかけから、オリンピック代表となった400mの魅力、これまでの苦難やその克服体験、タイムが伸びたときの喜び、オリンピック会場でのエピソード、また「マイナスのこともプラスに考える」「練習よりも試合、小さな舞台よりも大きな舞台の方が楽しい」といった代表選手ならではのコメントもありました。



会場からも質問が多くあり、普段の体調・栄養管理、モチベーションの上げ方、アスリートとして普段気にかけていることなどについて、自分の経験を基に丁寧に回答してくれました。単に体力的な練習だけでなく、筋肉について学んでトレーニングに結びつけるなどして、「自分で考えることが大事」という言葉は、参加者にとっても大きな刺激だったのではないのでしょうか。また、忙しい中、図書館へも足を運び、学業との両立もきちんとしているとのことでした。



当日はスポーツに関する資料も展示



参加者アンケートの声より

「やっぱりスポーツは楽しいと思った」「世界と戦ってきた選手と交流できて良かった」「またぜひ参加したい」などのコメントをいただきました。



司会担当アドバイザーより

●岩崎(アスリートクラブ所属)「トップクラスの方の意識の高さを痛感しました。自分の競技人生にも活かしていきたいです」
●大澤(水泳部所属)「スポーツの本当の魅力について学べ、とてもためになりました」

佐藤さん、ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



研究室訪問 Vol. 7

経済学部 貫 真英 先生 2016/7/5訪問

静かな研究室で、学生を取り巻く現状などについてお話いただきました。

先生から、年々増加している留学生は日本語で文章を書くことに自信がなかったり、日本語でのコミュニケーションが難しい学生が多いとのことがありました。図書館では留学生をサポートするため「留学生支援図書コーナー」を作っていることをお伝えし、貫先生よりご紹介いただいた留学生の学生アドバイザー2名(大学院経済学研究科2年)が日本語だけでなく、英語・中国語でも相談に応じ活躍している旨をお話しました。また、研究環境も変わっており、電子ジャーナルなどの資料を場所を選ばず使える環境が必要であるとのご意見をいただきました。図書館では登録することにより学外利用(リモートアクセス)可能な電子リソースが多数あることをご案内しました。今後も研究・学習により良い環境を作っていくようにしていきたいと思っております。実際に日々感じていらっしゃるご意見を直接伺うことができる貴重な機会となりました。引き続き、様々な先生方の研究室を訪問させていただく予定です。



学外利用してみたい!と思った方はぜひ図書館にお尋ねください。

図書館では利用者の皆さんに役立つ使いやすい図書館作りを目指して、先生方の研究室を訪問し、ご要望等をお伺いしています。

Information

第3回 読書会ざくざくを12月に開催します 申込み受付中

読書会ざくざくは、前もって読んだテーマに関する本を、一人5〜10程度で紹介し、参加者で意見交換するイベントです。12月に、「女性の活躍推進」をテーマに「第3回 読書会ざくざく」を図書館で開催します。図書館には下記のような本がありますので、こうした本を読んで、ぜひ今回のイベントにご参加ください！

- 『女性とキャリアデザイン』2016.2
- 『女性はなぜ活躍できないのか』2015.3
- 『「育休世代」のジレンマ：女性活用はなぜ失敗するのか？』2014.9
- 『女性活躍の推進：資生堂が実践するダイバーシティー経営と働き方改革』2016.6
- 『女性研究者とワークライフバランス：キャリアを積むこと、家族を持つこと』2014.9 … など

12月7日(水)16:50~18:20
図書館グループ学習室6B

上：第1回(2015年12月)
下：第2回(2016年 7月)
の様子…参加した学生にとっては、将来に重ねて考えたり、いつもの学習とは違った刺激になったようです。



データベース講習会開催予定 申込み受付中

いずれも参加申し込みは図書館カウンターへどうぞ。

科学技術文献情報データベース JDreamIII 11月25日(金)

科学技術や医学・薬学関係の、国内外の文献情報、6千万件以上を検索可能。
また国内原著論文については「どんな論文を引用した(に引用された)のか」といった引用・被引用関係も確認できます。
…例えば、こんな化学物質名でも検索できます。

医薬学文献情報データベース 医中誌Web 12月中旬予定

医学・薬学・栄養学をはじめ、看護・保健・社会福祉などの分野について、卒業論文・研究の資料探しや、先行研究調査に使える、文献検索初級・中級者には最適のデータベースです。
…例えば、薬理学に関する文献に絞り込むなども簡単。

著作権講演会を12月に開催します 申込み受付中

前期(6月)に開催した著作権講演会を、後期にも行います。論文やレポートの作成には、文献引用ルール(著作権)の知識が必須です。他者の文章には著作権があります。LINE, Twitter, FacebookなどSNSの投稿にも関わります。人の権利を侵害せず自分の権利を守るため、学生のうちに著作権について必ず学んでおきましょう。

前回参加者の声「一昨年も出席し著作権を意識し始めたが、まだ知らないことが多い」「次回も参加したい」



学生が選んだ図書が蔵書に加わります

10月に行った「学生選書2016 Part2」に11名が参加しました。選ばれた図書は準備ができ次第、1階で展示して紹介しますので、ぜひ読んでみてください。



参加者の声「普段の自分の興味以外の本にも目を向けられた」「多種多様なジャンルから選べて良かった」「新しい分野の本を手取る良い機会になった」

9・10月の図書館乗報

- 9/6 日本医学図書館協会(JMLA)/日本薬学図書館協議会(JPLA)のコンソーシアム説明会に参加しました。
- 9/7-8 大学図書館コンソーシアム連合(JUSTICE)の平成28年度版元提案説明会に参加しました。
- 9/20 城西大学読書感想文コンテスト2016に、364件の応募がありました。(結果は2016年11月末日に発表します)
- 大学基準協会の視察がありました。
- 9/24-25 鶴ヶ島市立図書館図書館まつりで貴重図書を展示しました。
- 9/28 メディカルオンライン講習会を開催し、15名が参加しました。
- 10/7 全国大学ピリオパトル2016予選会を開催しました。平成28年度第2回図書館合同(運営・選書)委員会を開催しました。坂戸市立図書館調べる学習コンクール審査会に出席しました。
- 10/11 短大基準協会の視察がありました。
- 10/17-29 学生選書2016 Part2を開催しました。
- 10/19 第10回ライブラリーラウンジを開催しました。
- 10/21 図書館・就職課共催 就活向け日経テレコン講習会を開催し、10名が参加しました。飯能市立図書館・子ども図書館を見学しました。
- 10/24 地域アドバイザーの会合を行いました。
- 10/26 水田三喜男記念「グローバル・レクチャー」シリーズ 安倍昭恵氏講演会にて講演者著書を展示しました。
- 10/27 坂戸市立図書館協議会に出席しました。
- オープンキャンパス 合計87名が図書館を見学しました。オープンキャンパス向けキーワードラリーへの参加は32名でした。(9/18、10/23)
- 高校生見学 5校、145名が図書館を見学しました。(9/10~10/28)

開館情報

2016年11月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

□ = 9:00~21:00
■ = 9:00~19:00
■ = 9:00~17:00
■ = 休館

高麗祭期間中も図書館は開館します。



発行：城西大学水田記念図書館
〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1
TEL：049-271-7736
FAX：049-286-8126
mail：library1@josai.ac.jp

URL: <http://libopac.josai.ac.jp/>
TwitterID @lib_josai

図書館ツイッターのQRコードはこちら→



twi20.com